

豚熱感染が疑われる野生いのしし 県内で確認！

県で実施している野生いのししの豚熱感染状況調査にて、豚熱の野外感染が疑われる個体が確認されました。その個体については、国で感染の有無を確認しているところです。国検査結果が判明次第、改めてお知らせします。

【豚熱野外感染が疑われる個体が発見された場所】

山県市梅原地内(11月12日捕獲)

山県市大桑地内(11月13日捕獲) 計2頭

※参考:県内で最後に野外株に感染した、いのししが発見された場所は山県市梅原(令和2年8月2日捕獲)です。

農場内へCSFウイルスを持ち込まないことが重要です。
引き続き、飼養衛生管理基準遵守等の再徹底をお願いします！

①衛生管理区域への病原体の持込み防止と消毒、車両消毒の徹底！

畜舎ごとの衣服及び長靴を使用し、少しでも侵入のリスクを減らす

ワイヤーメッシュ・防鳥ネットの設置等、野生動物の侵入防止対策を再徹底する

飲水の適切な消毒の実施 次亜塩素酸等により飲水消毒を実施！

②早期発見と早期届出

毎日の健康観察を実施 異常があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡を

③飼養管理の記録と保管

常時から、飼養豚の飼料給与、分娩、出荷、異常の有無、死亡等について記録する。

異常を示す個体については具体的な症状、体温を記録する。

中濃家畜保健衛生所

TEL 0574-25-3111 FAX 0574-27-309

閉庁時は案内に従い「1」番をプッシュしてください

つながらない場合は 0574-25-3484 へ。 土日・祝日、閉庁時も通報を受け付けています。